



3月議会・傍聴者数			
2月28日	3名	3月12日	2名
3月4日	8名	3月13日	2名
3月5日	4名	3月14日	1名
3月6日	5名	3月18日	1名
3月8日	2名	3月20日	2名
合計		30名	

傍聴者の声 (敬称略)

(抜粋です)

- 生ゴミの一絞リ器具の普及率1%とのこと。価格は、売っている場所は。小中高の調理実習や、調理に関連するカルチャーやサークルなどに提供してはどうか。(浦野)
- 松伏町の住民税は高いというのが実感である。もっと払ってもいいと思える町づくりを大いに期待する。(浦野)
- 質問者、答弁者の話しが聞き取りにくい。傍聴者がよかったと思えるように検討してもらえればありがたい。(匿名)
- 外国人との共生に向けた取組みとして、ホームページの多言語化を推進し、外国人にとっても住みやすい町づくりの整備を。(東城)
- 軽自動車の迷惑駐車が散見される。町も車庫証明が必要である。検討を。(東城)



花いっぱい運動 (まつぶし緑の丘公園)

【編集後記】 田口 義博

この議会だよりは、新元号「令和」が発表された後の第1号です。

「平成」という時代は、災害が多く発生した時代とも言われ、忘れることのできない東日本大震災が発生し、早いもので8年が経過しました。

未だ多くの被災住民は、元の生活に戻れない環境にあり、これからも様々な形で支援していきたいと思います。

災害の少ない時代となるよう、希望してやみません。

- 議長 川上 力
- 議会広報発行特別委員会
- 委員長 高橋 昭男
- 副委員長 堀越 利雄
- 委員 鈴木 勉
- 委員 田口 義博
- 委員 増田 等
- 委員 山崎 隆一郎
- 委員 平野 千穂